

# しょう しょうくさつ もけい 小ホール 触察模型

さわ  
触ってみてください

さわ かたち  
触ると 形がわかる  
もけい  
模型の ことです。  
うら よ  
裏も 読んで ください。

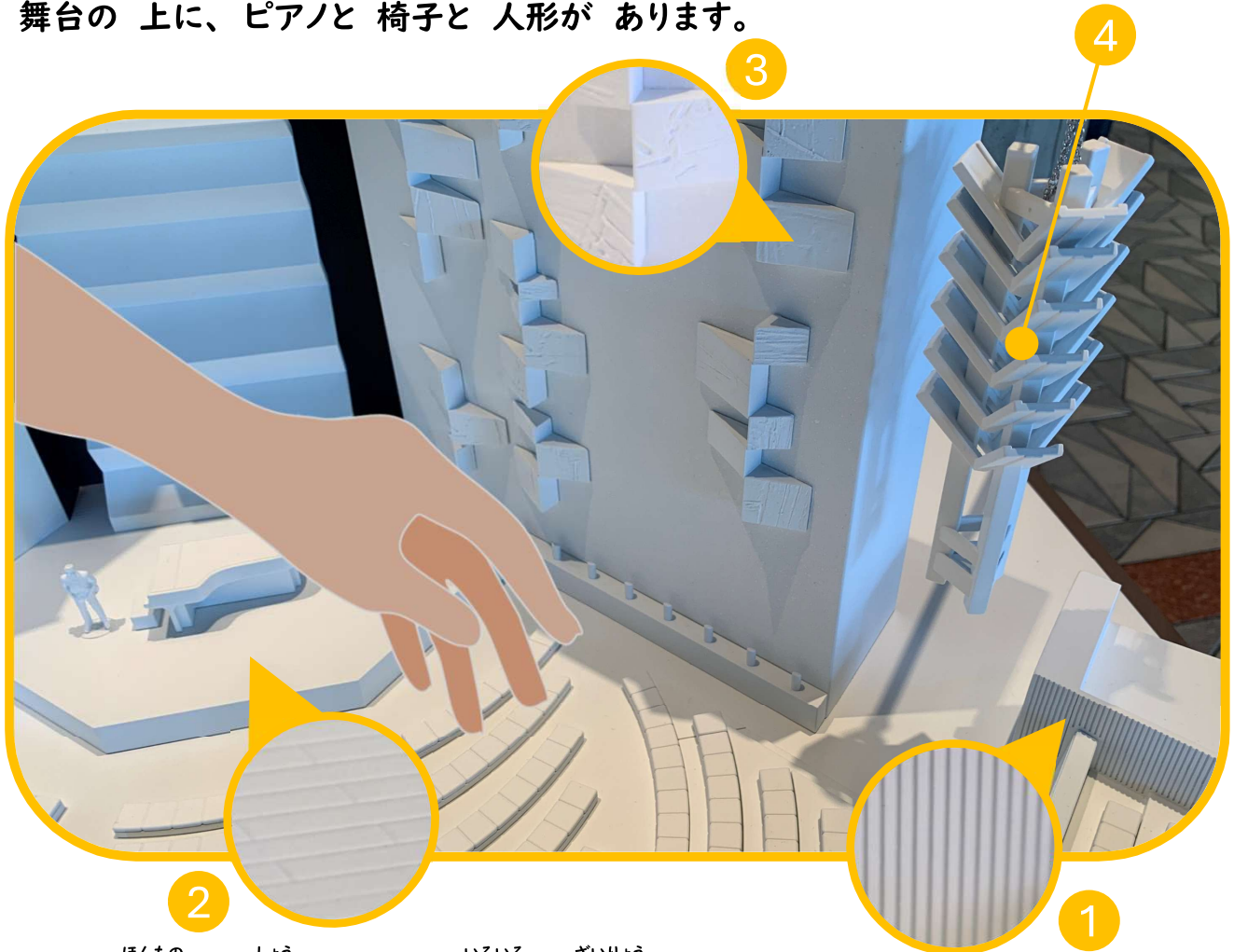
これは「小ホール」の 模型です。

※ 東京文化会館には ホールが 2つあります。「大ホール」と「小ホール」です。

この模型は 本物の「小ホール」と 同じように 舞台や 席を 作りました。

手で 模型を 触ってみて ください。「小ホール」の 形が よく わかります。

舞台の 上に、ピアノと 椅子と 人形が あります。

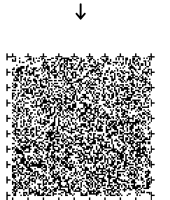


本物の「小ホール」は 色々な 材料で できています。

模型では 触ると 違いが わかります。

- ① 席の 後ろの 壁は、木で できています。
- ② 舞台の 床は 木で できています。
- ③ 舞台の 横の 壁は コンクリートで できています。
- ④ 天井の ライトは 木で できています。  
矢の 羽の 形を しています。

専門アプリでチラシの内容を  
聞くことができます



# 「触察模型」って、何ですか？

さわ かたち もけい  
触ると形がわかる 模型の事です。

※ 模型とは、何かをまねて 同じ形で作ったものです。

め み ひと ひと ひと ひと  
目が見えない人や、目が見えにくい人も、ホールの形を知ることができます。

この模型の大きさは縦、横 80センチメートル、高さは 130センチメートルです。

ほんもの しょう ぶん おお  
本物の「小ホール」の 45分の1の大きさです。

ぶたい おんきょうはんしゃばん  
舞台には「音響反射板」があります。

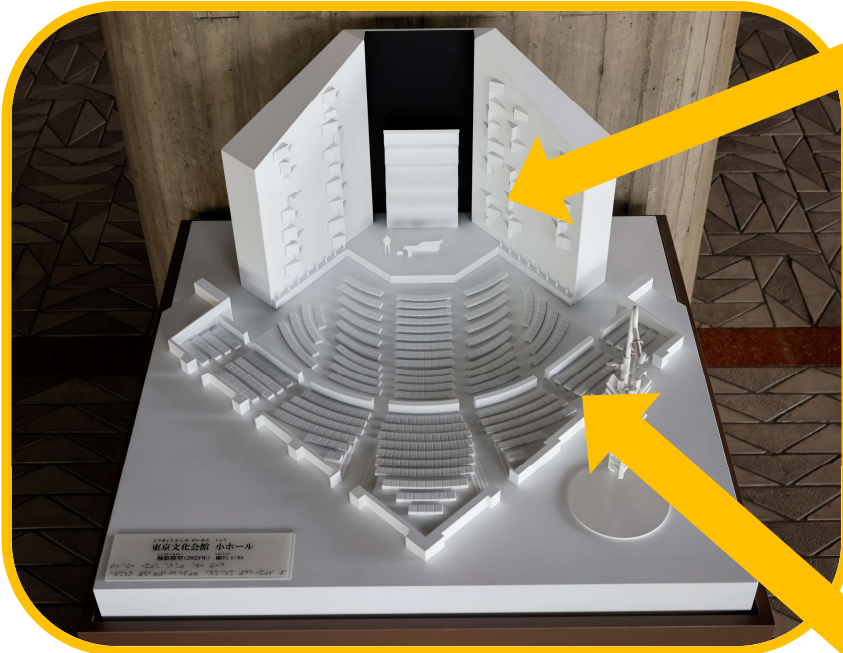
ぎんいろ かみ お かたち  
銀色の紙を折ったような形です。

ほんもの たか  
本物の高さは 8メートルです。

かべ ぶひん おと ひび  
壁のコンクリートの部品は、音がよく響きます。



ほんもの ぶたい  
本物の舞台は  
うえ した うご  
上や下に動きます。  
おうぎ かたち  
扇の形をしています。  
いちばん なが  
一番長いところで  
はば  
幅は 11メートル、  
おくゆ  
奥行きは 6メートルです。



せき せき あおいろ  
席は 649席あります。青色です。



しょう  
「小ホール」については とうきょうぶんかいかん  
東京文化会館の ウェブサイトで もっと 知ることができます。

とうきょうぶんかいかん  
東京文化会館 ウェブサイト →

